

国鉄「分割・民営化」反対！三里塚二期工事阻止！

泉佐野市民の見守るなか現地をデモ

関西新空港反対闘争に決起

六月二六日、大阪・泉佐野市野手浜海岸において、「関西新空港粉砕！ 連絡道路建設阻止、全国総決起集会」が開催された。工事の強行によって徐々に様変わりする海上を目前にし、全国から集った二五〇〇名は怒りを新たにし、軍事空港建設を断じて許さず闘うことを誓いあった。



泉州住民の会、森田代表が主催者挨拶



機動隊の不当な弾圧を許さず集会を貫徹

集会は、定刻一時より開催された。動労千葉は、動労水戸、動労西日本の仲間とともに計二五名で参加してきた。

まず、主催者を代表し、泉州住民の会・森田代表は、「警察がパトロールニュースを各戸に配布し、この集会に参加するなと妨害してきた。警察が最もおそれていることは泉佐野市民がこの集会に参加すること。警察の妨害をはねのけてたかおう」と発言。つづいて、基調報告に立った淡路町空港反対期成同盟の永井満氏は「今日の集会には住民の会がマイクロバスを貸して大勢参加した。本日の集会の広がり警察はおそれ、不当な検問を行い、また、あるおばあさんは警察の妨害によって集会に参加できない。関西新空港反対のためたかいは三里塚のようなたたかいとして

建設が強行されている空港島にむかって
団結ガンバリ

かちとろう」と熱烈に訴えられた。その後、地元泉佐野市議国賀氏、北富士忍草母の会、八・六広島行動の大槻氏、東京実行委員会の発言をうけ、動労千葉・総連合を代表し、山口副委員長が発言。「分割・民営化から一年、敵は『一企業一組合』は破産し、全国でたたかいがまきおこっている。動労千葉は四月以降の全面的な動労千葉、国労破壊を許さず五回にわたるストをたたかい、また亀戸における権力の弾圧をはねのけストを貫徹した。関西、三里塚、北富士、沖縄と共にたたかう」と決意表明した。

集会終了後、デモに出発、泉佐野の多くの市民が見守るなか市内を行進、とくに空港への連絡道路の建設予定地域では、市民が家の前で手を振ってデモに声援してくれた。甲子園球場の三百倍、四千メートル滑走路二本、二四時間使用という軍事空港Ⅱ関西新空港建設を断じて許さずたたかいます。



24時間使用の巨大軍事基地、関西新空港の建設強行を許すな！



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！